

## 開 議

○佐々木榮七委員長 おはようございます。

これより決算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員は、8番、鳥谷政一委員、15番、鈴木小市委員の2名であります。よってただいまの出席委員は定足数に達しております。

それでは、去る1日の本会議において本決算特別委員会に付託になりました認第1号 平成17年度長井市歳入歳出決算認定について及び認第2号 平成17年度長井市水道事業会計決算認定についての2件について審査を行います。

審査日程につきましては、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、ご協力をお願いします。

それでは、これより各会計決算の概要について説明を求めます。

### 認第1号 平成17年度長井市歳入歳出決算認定について

○佐々木榮七委員長 まず、認第1号の平成17年度長井市一般会計歳入歳出決算について。

佐藤義夫収入役。

○佐藤義夫収入役 おはようございます。

認第1号 平成17年度長井市歳入歳出決算認定についてのうち、私からは一般会計歳入歳出決算の款項別計数についてお手元の事項別明細書によりご説明を申し上げます。

歳入より申し上げますので、決算書の27ページをお開き願います。

まず、1款市税の収入済額は31億1,478万

5,050円で、歳入総額に占める構成比率は27.5%であります。予算に対して508万2,950円の減となりましたが、前年度対比では0.2%、628万9,026円の増となりました。収納率は90.3%で、0.8ポイント下がりました。また、不納欠損額は5,576万602円と多額になり、収入未済額は2億7,772万8,691円となりました。

1項市民税の収入済額は11億2,626万7,956円で、税込総額の36.2%を占めております。予算対比では39万5,956円の増となり、また前年度対比でも1,780万5,031円、1.6%の増となりました。1目の個人分につきましては、予算より204万3,696円多い8億1,140万1,696円となり、前年度対比でも0.1%、114万581円の増となりました。2目の法人分につきましては、予算対比0.5%、164万7,740円の減となりましたが、前年度対比では5.6%、1,666万4,450円の増となりました。

2項固定資産税につきましては、収入済額15億7,238万4,778円で、税込総額の50.5%を占めております。予算対比では255万1,222円、0.2%の減となりましたが、前年度対比では2,388万5,154円、1.5%の増となりました。

3項軽自動車税の収入済額は5,624万5,200円で、税込総額の1.8%を占め、前年度対比では1.1%の増となりました。

次ページ、4項市たばこ税の収入済額は1億8,168万8,927円で、税込総額の5.8%を占めております。予算対比では1.3%の減、前年度対比でも750万1,127円、4.0%の減となりました。

5項特別土地保有税の収入済額は、ございませんでした。

6項入湯税は、収入済額222万4,950円で、予算対比21.1%の減となりました。税込総額の0.1%を占めております。

7項都市計画税の収入済額は1億7,597万3,239円で、税込総額の5.6%を占めています。予算対比では67万761円、0.4%の減となり、前

年度対比では55万5,188円、0.3%の増となりました。

次に、2款地方譲与税の収入済額は3億1,356万9,000円で、予算対比では1.8%の減となり、前年度対比では5,556万1,000円、21.5%の増となりました。歳入総額に占める構成比率は2.8%であります。

1項所得譲与税の収入済額は、ほぼ予算どおりの1億1,248万6,000円となりました。前年度対比では5,894万8,000円の増となりました。

2項自動車重量譲与税の収入済額は1億4,904万3,000円で、3項の地方道路譲与税の収入済額は5,204万円となり、前年度対比ではそれぞれ1.1%、3.3%の減となりました。

次に、3款利子割交付金につきましては、収入済額1,407万4,000円で、予算対比26.8%の増となりましたが、前年度対比では41%、977万2,000円の減であります。歳入総額に占める構成比率は0.1%であります。

次に、4款配当割交付金の収入済額は507万2,000円で、予算対比111.3%の増となりました。

次に、5款株式等譲渡所得割交付金の収入済額は613万5,000円で、予算対比411.3%の増となりました。

次に、6款地方消費税交付金については、収入済額3億1,601万円で、ほぼ予算どおりとなりましたが、前年度対比では3,244万6,000円、9.3%の減となりました。歳入総額に占める構成比率は2.8%であります。

次ページの7款自動車取得税交付金については、収入済額8,419万3,000円で、予算対比19万5,000円、0.2%の減、前年度対比でも192万6,000円、2.2%の減となりました。歳入総額に占める構成比率は0.7%であります。

次に、8款地方特例交付金の収入済額は9,770万4,000円で、予算と同額であります。前年度対比では714万5,000円、6.8%の減となりました。

次に、9款地方交付税の収入済額は41億5,489万2,000円で、歳入総額に占める構成比率は36.7%であります。予算対比1.7%の増、前年度対比でも9,128万7,000円、2.2%の増となりました。

次に、10款交通安全対策特別交付金の収入済額は628万3,000円で、予算対比18.5%の増、前年度対比でも1.8%の増となりました。

次に、11款分担金及び負担金につきましては、収入済額1億4,627万7,498円で、予算対比582万7,498円、4.1%の増となりました。前年度対比でも555万9,564円、4.0%の増となっております。これは1目2節児童福祉費負担金の児童福祉施設運営費個人徴収金が伸びたためであります。なお、歳入総額に占める構成比率は1.3%であります。

次に、12款使用料及び手数料につきましては、収入済額1億6,757万5,845円で、予算対比0.2%の増となりました。歳入総額に占める構成比率は1.5%であります。前年度対比では125万1,815円、0.7%の減となりましたが、これは主に1項1目総務使用料、3目衛生使用料、特に6目商工使用料の減少によるものであります。

次に、34ページをお開き願います。13款国庫支出金につきましては、収入済額7億4,579万3,152円で、予算対比1,294万152円、1.8%の増となりましたが、前年度対比では3,205万6,964円、4.1%の減となりました。歳入総額に占める構成比率は6.6%であります。

1項国庫負担金は、収入済額5億5,576万1,451円で、予算対比0.1%の増となり、前年度対比では2,488万4,903円、4.3%の減となりました。

2項国庫補助金の収入済額は1億8,027万8,638円で、2目土木費国庫補助金の伸びにより予算対比1,188万5,638円、7.1%の増となりましたが、前年度対比では442万7,396円、2.4%の減となりました。

次に、36ページをお開き願います。3項委託金の収入済額は975万3,063円で、予算対比6.7%の増となりました。前年度対比では274万4,665円、22.0%の減となりました。

次ページ、14款県支出金は、収入済額4億5,787万9,290円で、予算対比1,014万3,710円、2.2%の減となりました。歳入総額に占める構成比率は4.0%であります。三位一体改革に伴い1項1目民生費県負担金が前年度に比べ8,044万1,635円、107.3%の大幅な増加があり、1項県負担金は1億6,706万6,053円の収入となりました。

2項県補助金は、前年度より3,553万2,462円、13.5%減少し、2億2,676万5,285円となりました。

次に、41ページ、3項の委託金につきましては、1目4節国勢調査委託金、5節衆議院議員総選挙委託金など6,404万7,952円を収入いたしました。

次に、44ページの15款財産収入について申し上げます。収入済額は2,934万1,462円となり、予算対比9.7%の減となりました。歳入総額に占める構成比率は0.3%であります。特に2項財産売払収入が見込みより少ない額となりましたが、前年度対比では452万3,236円、18.2%の増となりました。

次に、16款寄附金の収入済額は124万9円で、備考に記載のご寄附をいただいたところでございます。

次に、17款繰入金の収入済額は1億9,622万3,805円で、収入率は99.9%であります。歳入総額に占める構成比率は1.7%であります。前年度対比では4,861万6,724円、32.9%の増となりました。道照寺平スキー場周辺の整備のため2項4目、5目により基金から繰り入れをいたしました。

46ページ、18款繰越金につきましては、収入済額1億9,847万2,469円で、予算対比37万531

円、0.2%の減となり、前年度対比でも1億9,984万5,187円、50.2%の減となりました。繰越金が歳入総額に占める構成比率は1.8%であります。

次に、19款諸収入につきましては、収入済額4億3,433万31円となりました。歳入総額に占める構成比率は3.8%であります。予算対比2,525万31円、6.2%の増となりました。これは主に4項1目3節雑入に前年度負担金等の精算金を収入したことによるものであります。

次に、51ページ、20款市債について申し上げます。収入済額は8億3,020万円で、予算対比1.2%の減となりました。歳入総額に占める構成比率は前年度より3.1ポイント下がり、7.3%であります。前年度対比では3億8,450万円、31.7%の減となりました。なお、臨時財政対策債は前年度対比1億1,680万円少ない3億7,340万円を収入しております。

以上から歳入合計は113億2,005万611円で、予算現額に対し9,036万9,611円、0.8%の増となりました。また、前年度対比では3億1,878万2,453円、2.7%の減となりました。

次に、歳出について申し上げますので、53ページをお開き願います。

1款議会費は、支出済額1億8,353万5,077円で、予算執行率は99.2%、歳出総額に占める構成比率は1.7%であります。また、支出済額の前年度対比では0.4%の減少となりました。

55ページをお開き願います。2款総務費の支出済額は15億5,905万5,828円で、予算執行率は96.4%であります。歳出総額に占める構成比率は14.1%で、前年度対比では5,144万9,186円、3.2%の減となりました。

1項総務管理費の支出済額は11億8,688万9,365円で、予算執行率は95.6%となり、前年度対比では7,656万3,202円、6.1%の減となりました。また、繰越明許費繰越額3,262万8,000円を計上したところであります。1目一般管理

+

費では、主に人件費関係の支出のほか事務管理  
 公社運営費補助金2,239万7,900円を支出しまし  
 た。58ページ、3目財政管理費では、財政調整  
 基金に5,461万4,001円、中央地区教育施設整備  
 基金に岩石売却代金221万7,359円などを積み立  
 てし、4目財産管理費では、庁舎の修繕工事を  
 行い、640万3,949円を支出いたしました。次に、  
 60ページ、7目企画費では、道照寺平コミュニ  
 ティセンター建設工事関係の支出を行い、さら  
 に東山開発事業用地を開発公社から9,080万274  
 円で購入し、所要の工事を行ったところであり  
 ます。次に、62ページ、8目市民交流費では、  
 双鴨山市から研修生を受け入れに伴う諸経費を  
 支出したところでございます。9目行政事務改  
 善推進費につきましては、支出済額9,974万  
 4,846円となりました。予算執行率は73.2%で、  
 繰越明許費をもって3,000万円を18年度に繰り  
 越したいたしました。64ページの12目長井ダム環  
 境整備推進費の支出済額は134万4,569円で、予  
 算執行率は89.8%であります。

次に、66ページの2項徴税费について申し上  
 げます。支出済額は1億9,095万9,911円で、予  
 算執行率は98.2%であります。また、前年度対  
 比では2,114万9,332円、12.5%の増となりま  
 したが、これは2目で業務委託が減少したものの  
 1目の人件費関係や市税等の還付金が増加した  
 ことによるものであります。

3項戸籍住民基本台帳費につきましては、支  
 出済額9,904万254円となりました。予算執行率  
 は99.5%であります。前年度対比では人件費関  
 係費用の増から522万2,006円、5.6%の増とな  
 りました。

次に、68ページ、4項選挙費であります  
 支出済額2,837万1,611円で、予算執行率は  
 99.7%となりました。農業委員会委員選挙費に  
 42万2,928円、衆議院議員総選挙費に1,555万  
 961円を支出いたしました。

次に、70ページをお開き願います。1項統計

調査費は、支出済額3,062万8,623円で、予算執  
 行率は99.4%となりました。5年に1度の国勢  
 調査のほか毎年の工業統計調査を行いました。

次に、6項監査委員費の支出済額は2,316万  
 6,064円で、予算執行率は99.8%となりました。

次に、72ページの3款民生費について申し上  
 げます。支出済額は26億8,687万4,791円で、予  
 算執行率は98.4%となりました。歳出総額に占  
 める構成比率は24.3%であります。前年度より  
 1.9ポイント増加しております。金額では1億  
 2,347万4,945円、4.8%の増となりました。

1項の社会福祉費の支出済額は14億8,071万  
 7,712円で、前年度より1億636万8,723円、  
 7.7%の増となりました。1目社会福祉総務費  
 では、人件費関係で837万5,000円減少いたしま  
 したが、新たにふれあいのまちづくり事業委託  
 料540万円のほかはなぞの保育園の運営を引き  
 継いだ社会福祉協議会への補助金や国保会計へ  
 の繰出金などが増加し、前年度に比べ2,150万  
 6,964円、10.3%の増となりました。74ページ、  
 3目老人福祉費では、新たに高齢者筋力トレ  
 ニング事業のための支出を13節、18節で行った  
 ところであります。また、16年度に計上を見送  
 っていました特別養護老人ホーム建設元利償還  
 補助金を支出いたしました。さらに老医特別会  
 計に2億1,080万円ほど、介護保険特別会計に  
 3億748万円ほどを繰り出ししており、目全体  
 では前年度より8,183万1,902円、11.5%の増と  
 なりました。76ページ、6目医療給付費は、支  
 出済額1億3,258万7,534円で、扶助費の増加な  
 どにより前年度より1,408万7,166円、11.9%の  
 増となりました。

次ページの2項児童福祉費の支出済額は9億  
 9,537万1,915円で、前年度より2,987万8,010円、  
 3.1%の伸びとなりました。1目では、人件費  
 の増やはなぞの保育園の運営主体変更に伴い19  
 節で負担金が大幅に増加し、前年度より1億  
 8,511万9,080円、58.8%の増となりました。そ

の反面、3目保育園費では1億6,831万8,636円の減となりました。2目では扶助費、3目では人件費が増となったところであります。

81ページ、3項生活保護費の支出済額は2億1,078万5,164円となりました。1目生活保護総務費では、人員配置の関係から前年度対比894万6,496円、45.5%の増。2目扶助費では、医療扶助費の減少から2,157万9,827円、10.6%の減となりました。

次に、82ページの4款衛生費について申し上げます。4款衛生費の支出済額は10億7,768万6,997円で、予算執行率は99.0%になりました。歳出総額に占める構成比率は9.7%であります。前年度対比では1,466万5,114円、1.4%の増となりました。

1項の保健衛生費の支出済額は3億1,266万3,458円で、予算執行率は97.0%となりました。前年度対比では1.6%、485万6,896円の増となったところであります。1目保健衛生総務費では、人件費関係費用のほかもろもろの健康診査委託料、精神障害者のための補助金、さらに訪問看護事業特別会計への繰出金などの支出を行ったところがございます。2目予防費では、13節で結核予防事業の縮小から前年度に比べ342万3,231円少ない259万6,755円の支出となりました。84ページ、5目老人保健事業費の主な支出につきましては、健康診査委託料5,158万67円であります。また、高齢者の生きがいと健康づくり推進事業運営委託料640万円などであります。6目斎場管理費では、火葬場の修繕料、燃料費などを需用費から1,399万6,981円を支出し、また火葬業務委託料として763万6,855円を支出いたしました。

次に、86ページ、2項清掃費につきましては、支出済額3億936万1,539円で、予算執行率は99.4%であります。1目清掃総務費では、28節で浄化槽事業特別会計へ1,092万1,000円を繰り出したいたしました。2目衛生処理費では、委託

料、分担金の増加から前年度より514万4,825円多い2億9,146万9,873円を支出したところがございます。

3項病院費は、支出済額4億5,566万2,000円で、前年度対比では2,534万8,420円、5.9%の増となりました。基幹病院、長井病院ともに負担増となっております。

次に、89ページ、5款労働費に入らせていただきます。労働費の支出済額は9,643万3,498円で、予算執行率は99.5%となりました。歳出総額に占める構成比率は0.9%であります。主な支出は、1目労働諸費では、勤労者互助会の委託料及び補助金645万7,000円、勤労者の生活安定を図る貸付金5,500万円などであります。2目勤労センター費では、人件費のほかセンターの管理運営を要する委託料331万3,063円、体育館補修工事111万3,000円などを支出しました。

次に、91ページをお開き願います。6款農林水産業費の支出済額は4億8,364万1,675円で、予算執行率は97.6%になりました。歳出総額に占める構成比率は4.4%であります。前年度対比では5,882万9,147円、10.8%の減となりました。

1項農業費の支出済額は4億4,961万9,833円で、予算執行率は97.7%であります。前年度対比では11.5%、5,814万1,946円の減となりました。2目農業総務費では、人件費関係費用を支出したほか、次ページ、28節で農業集落排水事業特別会計への繰出金1億37万2,000円を支出いたしました。2目全体では、人件費の減少から前年度より3,133万5,148円の支出減となりました。5目の農業振興費では園芸産地拡大強化支援事業補助金799万円を支出しましたが、この補助金は前年度より2,455万2,000円減少しております。94ページの7目農地費では、19節において新たな事業分担金への支出や継続事業への増額支出があり、前年度より5,236万8,371円増の7,552万477円の支出となりました。97ペー

+

ジをお開き願います。11目の農地銀行活動事業費では、農用地流動化奨励補助金149万2,827円、支援事業助成金44万4,000円などを支出いたしました。13目有機物再資源化対策事業費では、コンポストセンターへの運営に必要な諸経費2,205万4,863円を支出いたしました。

次ページ、2項林業費の支出済額は3,402万1,842円となり、予算執行率は97.3%であります。前年度対比では2.0%の減となりました。2目林業振興費では、市行造林業務委託料651万円、古代の丘管理関係の業務委託料303万5,862円などを支出し、15節では林道一の俣線の補修工事を行いました。また、19節で森林整備地域活動支援交付金436万5,700円を支出したところでございます。

以上で6款を終了し、101ページの7款に入らせていただきます。7款商工費の支出済額は3億1,473万4,220円で、予算執行率は99.5%となりました。歳出総額に占める構成比率は2.8%であります。前年度対比では25.7%、6,427万8,946円の増となりました。これは主に2目21節の地場産業振興センターへの貸付金6,600万円のためであります。3目観光費では、観光事業業務委託料1,379万2,000円を含む1,814万3,198円を13節委託料から支出いたしました。また、各種負担金、補助金1,399万2,600円を19節から支出したところでございます。次ページ、4目企業振興費では、8節で地域づくりアドバイザー謝金を、また19節でものづくりコミュニティ推進事業補助金を支出いたしました。

次に、106ページをお開き願います。8款土木費につきましては、支出済額15億4,858万9,744円で、予算執行率は99.5%になりました。歳出総額に占める構成比率は14.0%であります。前年度対比では23.5%、2億9,466万9,687円の増となりました。

1項1目では、登記事務などの役務費がふえ

たことにより前年度より298万7,004円の支出増となりました。

2項の道路橋りょう費は、支出済額6億7,794万9,989円で、予算執行率は99.3%となりました。前年度対比では57.9%、2億4,863万809円の増となりました。2目の道路橋りょう維持費では、道路の除排雪関係費用が大幅にふえたところであります。前年度対比では、13節委託料で414万5,510円増の8,874万6,428円、14節使用料及び賃貸料では8,009万6,096円増の2億1,867万6,750円を支出いたしました。また、18節で除雪機械等を1,551万7,950円で購入いたしました。3目の道路新設改良費では、前年度に比べ15節工事請負費が9,796万2,900円増加いたしました。繰越明許費分の歌丸河井線、花作平山線の工事のほか大沢線の改良工事、歌丸添川線防雪柵設置工事などを行ったところであります。また、これに必要な費用として、17節公有財産購入費で2,215万1,870円、22節補償補填及び賠償金で847万8,218円を支出しております。

次に、109ページ、3項河川費につきましては、支出済額6,950万2,225円で、予算執行率は99.7%となりました。1目13節で河川維持修繕等業務委託料762万1,136円を含む1,331万5,417円を支出しました。2目水のまちづくり推進事業費は、工事関係費用が増加したことによりまして前年度対比2,299万5,524円増の4,642万4,722円を支出しました。

次に、4項都市計画費の支出済額は7億5,517万3,286円で、予算執行率は99.6%となりました。前年度対比では1.1%、850万4,780円の増となったところであります。次ページ、2目公共下水道費では7億130万円を特別会計に繰り出したいたしました。3目公園費の支出済額は4,263万4,120円となりました。15節で旧郡役所周辺整備工事、松ヶ池公園多目的広場整備工事などを行い、合わせて2,954万700円を支出したところであります。

5項住宅費は、支出済額2,245万3,218円で、前年度より565万8,734円、33.7%の増となりましたが、主に職員の増員に伴うものであります。

次に、114ページをお開き願います。9款消防費の支出済額は6億975万4,643円で、予算執行率は99.7%となりました。歳出総額に占める構成比率は5.5%であります。前年度対比では5.3%、3,090万6,287円の増となりました。1目常備消防費の支出済額は5億2,632万9,849円で、西置賜行政組合への分担金であります。2目非常備消防費の支出済額は4,038万979円で、団員への報酬や費用弁償、分団運営交付金などが主な支出であります。次ページの3目消防施設費の支出済額は3,827万9,433円で、前年度対比2,918万4,506円の大幅な増となりましたが、これは工事請負費の支出や消防ポンプ自動車の購入があったことによるものであります。また、4目防災費の支出済額は476万4,382円となりました。19節でコミュニティ助成事業助成金190万円を清水町地区安全推進運動連絡協議会に支出したところであります。

次に、117ページをお開き願います。10款教育費の支出済額は8億6,568万8,346円で、予算執行率は98.7%となりました。歳出総額に占める構成比率は7.8%であります。前年度対比では1,821万5,436円、2.1%の増となりました。

1項教育総務費の支出済額は1億1,067万4,479円で、予算執行率は99.0%となりました。前年度とほぼ同額の支出であります。2目では、事務局職員の給与のほか19節において小中学校各種大会出場費補助金、私立幼稚園就園奨励費補助金、子育て支援事業補助金などを支出しました。

119ページ、2項小学校費は、支出済額1億6,917万3,687円で、予算執行率は99.5%となりました。前年度対比では2,806万42円で、19.9%の増であります。1目学校管理費では、人員配置に異動があり人件費が増加したほか、

除雪機械借り上げ料、工事請負費、備品購入費等が増加し、目全体では1,710万6,919円、15.3%の増となりました。2目教育振興費では、11節需用費で教師指導用教科書の購入を含む3,150万1,269円を支出し、18節で楽器購入96万9,983円を含む472万6,300円を支出しました。

122ページをお開き願います。3項中学校費の支出済額は9,674万3,523円で、予算執行率は99.3%となりました。前年度対比では1,422万4,278円、12.8%の減となりました。1目学校管理費では、人的配置関係から人件費が減少しました。また、13節では、スクールバス運行業務の委託を拡大し、業務委託料1,110万7,356円を支出しました。

次に、124ページの4項社会教育費につきましては、支出済額3億4,534万3,541円で、予算執行率は98.4%になりました。前年度対比では0.4%の減となっております。1目社会教育総務費は主に人件費関係の支出で、総額1億5,429万8,576円を支出しました。2目生涯学習推進費では、19節で中央地区女性の会結成20周年記念事業補助金15万円や伝統文化活性化事業費補助金20万円など55万2,500円を支出したところであります。次に、3目公民館費の支出済額は6,774万139円で、その約81%が13節委託料と19節負担金補助及び交付金であります。13節の中には伊佐沢地区公民館整備コンサルタント業務委託料57万7,500円、また17節には平野地区公民館用地購入費135万1,400円などもあります。4目図書館費では、正職員の一部を定時補助職員に切りかえたことにより前年度より賃金で増となりました。次に、128ページの5目芸術文化費の支出済額は1,004万1,232円となりました。15節で久保ザクラ支柱架替工事費469万4,550円を支出したところであります。次ページの6目市民文化会館費は、支出済額3,705万6,876円となりました。前年度対比140万7,925円、3.7%の減となりました。自主事業委託料

+

については、前年度より950万円少ない300万円となりました。また、15節で天井改修工事、緞帳電動昇降機改修工事など891万9,750円を支出したところであります。132ページの8目文教の杜ながい費では、旧郡役所の利用が開始されたことに伴い需用費が増加したほか13節委託料で271万3,000円ほど支出増となりました。また、緊急の修繕工事を行い、120万5,400円を支出したところであります。

次に、133ページの5項保健体育費の支出済額は1億4,375万3,116円で、予算執行率は97.6%であります。前年度対比では4.1%、568万2,808円の増となりました。1目保健体育総務費では、各種大会の開催や事業展開のための委託料、負担金などを含む571万3,655円を支出し、また2目体育施設費では成田河川敷グラウンドトイレ新築工事367万5,000円、武道館改修工事661万5,000円などを行いました。3目学校給食費では、13節委託料で6,629万9,856円を支出し、15節では食器洗浄機更新工事など834万2,250円を支出したところであります。

次に、138ページをお開き願います。11款災害復旧費の支出済額は9,586万6,456円で、予算執行率は96.4%となりました。歳出総額に占める構成比率は0.9%であります。

1項公共土木施設災害復旧費の支出済額は3,010万3,447円で、予算執行率は90.5%であります。

2項農林水産業施設災害復旧費の支出済額は5,620万8,009円で、予算執行率は100%であります。

3項文教施設災害復旧費の支出済額は955万5,000円で、予算執行率は95.8%であります。

次に、140ページをお開き願います。12款公債費の支出済額は15億5,125万9,962円で、予算執行率は99.9%となりました。歳出総額に占める構成比率は14.0%であります。前年度対比では6億4,004万3,766円、29.2%の減となりました。

た。

最後に、次ページの13款予備費でございますが、予算から46万7,277円を充用し、不用額は153万2,723円となりました。

以上から歳出合計は110億7,312万1,237円で、予算執行率は98.6%となりました。前年度対比の伸び率はマイナス3.2%、金額では3億6,723万9,358円減少しております。

歳入合計から歳出合計を差し引いた2億4,692万9,374円が残額となりました。

また、実質収支額は、翌年度に繰越すべき財源の3,262万8,000円を差し引いた2億1,430万1,374円となって決算を終了したところでございます。

なお、単年度収支額は1,632万905円の黒字となりました。

以上が平成17年度一般会計歳入歳出決算の計数との概要でございますが、細部につきましてはご質問により担当課長等からご説明を申し上げますので、よろしくご審査賜りますようお願いを申し上げます。説明を終わります。

○佐々木榮七委員長 次に、認第1号の平成17年度長井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算及び平成17年度長井市老人保健医療費給付事業特別会計歳入歳出決算の2件について。

小泉良一市民課長。

○小泉良一市民課長 おはようございます。

平成17年度長井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の概要についてご説明を申し上げます。

決算書の7ページをお開き願いたいと存じます。歳入合計でございますが、収入済額は25億2,068万281円で、調定額に対する収入率は91.7%でございます。

次ページをお開き願います。歳出合計、支出済額は23億7,262万7,054円で、前年度より0.9%の増額となっております。予算現額に対する執行率は92.0%でございます。歳入歳出差し引き残額1億4,805万3,227円は、平成18年度